

布部・山佐ダム（斐伊川水系飯梨川・山佐川）の洪水調節効果

7月17日から19日にかけて、梅雨前線が島根県付近で停滞した影響で、飯梨川上流域では、降り始めからの総雨量が364mmに達し、各地で土砂崩れ、道路損壊等の被害を受けました。また、飯梨川の支川である山佐川上流域では、降り始めからの総雨量が356mmに達しました。

布部ダムでは、洪水調節により最大189m³/sの洪水に対し78m³/sの流量をカットし、山佐ダムでは、洪水調節により最大50m³/sの洪水に対し16m³/sの流量をカットすることで、ダムがない場合に比べ矢田地点において約99cm水位を下げ、下流沿線全域にわたり家屋の浸水及び道路、田畑の冠水被害を防ぎました。

